

令和 4年度予算見積調書

課室名: 建築安全課

担当名: 企画担当

内線: 5514

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B25	空き家コーディネーター活用事業費		一般会計	土木費	土木管理費	建築指導費	空き家等対策促進費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	空家等対策の推進に関する特別措置法			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11
	分野施策					0901 住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット	11-1, 11-3	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>平成26年度に設置した埼玉県空き家対策連絡会議を活用し、空き家対策のワンストップ窓口「空き家サポートセンター」を設置する。</p> <p>空き家サポートセンターにおいて、専門家を活用する「空き家コーディネーター」を配置し、空き家所有者や活用希望者等からの相談に対する助言・提案や、空き家所有者と活用希望者とのマッチングなどに対応できる体制を整備する。</p> <p>これらにより、県全体で効果的な空き家対策（発生抑制、流通・活用等）を促進する。</p> <p>(1) 空き家コーディネーター活用事業費 7,000千円</p>			<p>(1) 事業内容 空き家コーディネーター業務委託</p> <p>(2) 事業計画 空き家対策のワンストップ窓口「空き家サポートセンター」の運営、空き家所有者や活用希望者等からの相談対応等を行う事業者を選定し、業務を委託する。</p> <p>(3) 事業効果 ・「空き家コーディネーター」の配置により、空き家所有者や活用希望者等からの相談に対する助言・提案や、空き家所有者と活用希望者とのマッチングなどに対応できる体制を整備することで、空き家の発生抑制、流通・活用促進等が図られる。 ・市町村に対する支援につながるため、県全体で効果的な空き家対策（発生抑制、流通・活用等）を促進することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 埼玉県空き家対策連絡会議を通じた市町村及び関係団体との連携</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
決定額	7,000						7,000	7,000	
前年額	0						0		